

★祈りのポイント

「祈りの塔」の祈りは、私たちが住む町や国家の「見張り人」としての務めとともに、世の終わりにあって再び来られる、主キリストを迎える「メシアの道備え」としての働きでもあります。それぞれの町から始まり、日本全体、さらに日本より西に位置する「10/40の窓」と呼ばれる福音宣教が困難な北緯10度から40度の地域を経てイスラエルに至るまで、国々を愛し福音宣教の完成を願っておられる主と同じ心をもって、祈りで「道」を備えていきます。たとえ「名古屋」という一地域のための祈りであっても、それは世界宣教と主の再臨という、大局の中に置かれていることを意識して祈りましょう。

すなわち、あらゆる祈りは以下の四つの面を持ちます。

- (1) 私たちの町のため
- (2) 私たちの国のため
- (3) イスラエルから見て「ライオン門」の方角にある諸国(ロシア、モンゴル、中国、韓国、北朝鮮、イラン、イラク、トルクメニスタン、ウズベキスタン、アフガニスタン、パキスタンなど)のため。
- (4) イスラエルのため

※例えば「議会」のために祈る時は、市議会、日本の国会、諸国の議会、イスラエルの議会というように祈ることができます。

<1> 福音宣教のために。

- 人々が福音を聞き、救われますように。
(マタイ28:19など)
- ユダヤ人以外の諸外国に住む人々の救いが完成しますように。
- 福音がもう一度、エルサレムに届けられますように。

※異邦人の時が満ち、大宣教命令が勝利をもって地の果てからエルサレムにもたらされますように。
(使徒1:8、イザヤ62:10など)

<2> すべての領域に主を迎えるために。

- 政府、首相、国会議員(あるいは地方自治体の議会、首長、議員)のために。
※メシアであるイエス・キリストがダビデの王座に着かれ、主権を持って治められるように。(2テモテ2:2など)
- ビジネス(経済)の領域が主に解放されるために。
※ビジネスマンが主を信じるように。また主を信じたビジネスマンが、御心に従い富を用いることができるように。(申命記8:18など)

- メディア(TV、新聞、マスコミ、出版など)が主に打ち砕かれるために。
※各国のメディアが人々を誤った方向に煽動することなく、真実の報道を(特にイスラエルに関して)行うことができるように。(イザヤ2:2など)
- 教育、社会、宗教の分野で主の御旨がなるように。
(マラキ1:11など)
※学校、家庭、コミュニティ・生活・事件・災害・犯罪などの諸分野。

<3> 地域的、国家的回復のために。

- 地域、国々において主が計画をもって備えた若い世代が、主イエスのように成長し立ち上がるように。
(ルカ1:24~33など)
※次世代(ヨシヤ世代と呼ばれる、イスラエルによるエルサレム奪還のあった、1967年以降に生まれた者たち)が主の働きに用いられるように。
- 24時間、365日の祈りが各地で始められ、充実し継続されるように。(黙示録4~5章、イザヤ6:1~3など)
※名古屋地区や日本各地で行われている「祈りの塔」祈祷会が、祝されるように。
- 地域出身のリーダーが救われ、立ち上がり、権威をもって主の御心を行えますように。(マラキ4:6など)
※すでに各分野で指導的立場にある方々が救われ、人々を主に導く者へと変えられますように。
- 国家それぞれの「あがないの目的」が、果たされますように。(使徒17:26~28)
※各町、各国について主がもっておられる計画(どのようによりたいのか)が、実現されていきますように。

<4> イスラエルの完成のために

- キリスト教会とイスラエルの正しい関係のために。
(ローマ11:25など)
※教会から誤った神学(イスラエルの選びを否定する「置換神学」など)が除かれ、教会がイスラエルと共にオリーブの木に接ぎ木されるように。
- 私たち日本人が住む方角(ライオン門の方角にある国々)から、ユダヤ人がイスラエルへ、メシアの元に帰るように。(イザヤ43:5~6、62:10など)
- ユダヤ人とアラブ人の救いと和解のために。
※イスラエルに住むクリスチャンの集會が守られ、祝福されるように。
- エルサレムの平和とメシアの到来を待ち望みます。
(詩編12:2~6、黙示録22:20~21など)